

# 令和3年9月度 教育委員会要旨録

1 開催日 令和3年9月24日（金） 午後1時00分～午後2時40分

2 場所 多可町役場 特別会議室

3 出席者 教 育 長 越川 昌信  
委 員 熊田 正博  
委 員 安藤 和志  
委 員 木保 美代子

4 陪席者 教育担当理事兼教育総務課長 藤本 志織  
学校教育課長 吉田 勇二  
こども未来課長 足立 貴美代  
教育総務課副課長 山本 聡  
教育総務課主査 有田 好孝

## 5 議 案

議案第38号 多可町子育て緊急特別給付金事業実施要綱の一部改正について

## 6 協議事項

(1) 秋季学校訪問の実施について

## 7 報告事項

(1) 各種委員会の報告

(2) 教育委員会事務局の報告

### 【教育総務課】

①兵庫県弁護士会と多可町における『子どもの最善の利益推進に向けた協力に関する協定書』調印式について

○令和3年9月24日（金）午後3時 於；多可町役場 大会議室（2階）

②令和3年度ハートフル学業支援金給付事業及び令和3年度就学援助について

③学校施設整備事業について

○中町北小学校 高架水槽更新工事

④地域の学校教育のあり方を考える会について

- 第8回            9月 2日 (木)    於；八千代プラザ
- 第9回            10月15日 (金)    於；ベルディーホール
- 住民説明会    10月29日 (金)    於；ベルディーホール
- 10月30日 (土)    於；八千代中学校体育館
- 10月31日 (日)    於；加美中学校体育館

⑤多可町図書館事業について

- 10月の行事予定

⑥那珂ふれあい館事業について

- 10月の行事予定

⑦令和3年度 近畿市町村教育委員会研修大会

日にち：令和3年11月1日 (月)

場 所：あましんアルカイックホール・オクトで開催予定

⑧8月定例教育委員会要旨録について

【学校教育課】

- ①10月行事予定について

【こども未来課】

- ①10月行事予定について

(3)次回教育委員会について (案)

令和3年10月28日(木) 午後1時30分～

(4)その他

閉 会

## 【開 会】

教育長あいさつ

### 日程第1 会議録署名委員の指名

熊田委員と木俣委員を指名

### 日程第2 教育長の報告

#### (1) 第24回子ども・子育て会議

9月6日(月)、子ども・子育て会議を開催し、キッズランドやちよ保育園部定員を10人減らし保育園部80人幼稚園部15人の計95人とするのを承認頂きました。また、通園バスを加美区3台から2台に改めること、中区の通園バスを各園の運営とすることをご承認頂きました。

#### (2) 敬老の日発祥のまち「第32回全国おじいちゃんおばあちゃん子ども絵画展」

9月20日(月)の敬老の日に、感染症対策を考慮して会場を八千代プラザに変更し、特別賞の表彰式を開催しました。

全国45都道府県から6,334点の応募があり、多可町になって応募点数としては最多でした。「単に絵が上手な作品を選ぶのではなく、子どもたちが絵を描く過程において、いかにおじいちゃんおばあちゃんと心を通わせたかが伝わる作品を選ぶ」というスタンスはしっかりと引き継いで頂いて、小林真也新審査委員長をはじめとする審査員の先生方に選んで頂きました。表彰式には18名の子どもたちの参加がありました。今年からプレゼンターに門脇政夫さんの息子さんにも加わって頂きました。これからも、敬老の日発祥のまちとして、全国に「敬老文化」を発信していきたいと考えております。

なお、10月4日(月)～31日(日)まで、多可町のホームページ上でウェブ展示を行います。

#### (3) 第107回 多可町議会定例会

9月3日(金)～9月28日(火)の26日間の会期で、開催されています。16日(木)、17日(金)の一般質問では、13名の議員さんが質問をされました。教育委員会関係では、7名の議員さんから質問を受けました。

- ・大山由郎議員 「子どもたちの食の安全強化を」
- ・門脇教蔵議員 「子どもが読書に親しむ環境づくりについて」  
「ブックシャワーの設置について」

- ・廣畑幸子議員 「通学路の安全確保をさらに進めるべき」
- ・加門寛治議員 「通学時の安全について」
- ・清水俊博議員 「多発する痛ましい交通事故から児童、生徒、住民を守ろう」
- ・酒井洋子議員 「移住定住策にまちの強みを生かせ」
- ・日原茂樹議員 「HSCに理解と配慮を」

なお、HSCとはハイリーセンシティブチャイルドのことで人一倍敏感な子どもを指します。HSCについては教育現場での理解が進んでいないことから校長会等を通じ理解を進めていきますとお答えしました。その他のご質問には教育委員会の施策の絶好のPRの場ととらえ丁寧に対応しました。

#### (4) 体育祭、運動会について

小中学校ともコロナ禍ということで、緊急事態宣言下の開催を見合わせましたが、10月に宣言が解除される場合、10月9日(土)の中町北小学校を皮切りに10月30日(土)の中町南小学校、杉原谷小学校まで午前中のみの半日開催とするなど感染症対策を行っての開催を考えております。

以上、4点報告します。

教育長：ただいまの報告につきまして、質疑等ございませんか。

教育長集約 ないようですので、次に移ります。

### 日程第3

議案第38号 多可町子育て緊急特別給付金事業実施要綱の一部改正について

事務局：新型コロナウイルス感染症の影響等を踏まえ、多可町就学援助認定者と多可町ハートフル学業支援金給付認定者に対して、教育に係る費用の一部として、多可町子育て緊急特別給付金(1人につき2万円)の給付事業を昨年度に引き続き実施しています。この度の改正については、県立の特別支援学校に通われている小中学生で、所得要件等がこれに準ずる方を給付対象として新たに追加するものです。

教育長：ただいまの事務局の説明につきまして、質疑等ございませんか。

委員：内容は変わらず、給付の対象が広がったということですね。県立の特別支援学校に通われているお子さんで、対象になるのは何人ほどになりますか。

事務局：所得等の確認が教育委員会ではできませんので、まず、県立の特別支援学校にお子さんが通われている保護者に制度の案内をさせていただきます。申請書を出していただいた後、所得等を確認させていただくこととなります。

教育長：他に質疑等ございませんか。

教育長集約：その他質疑等ないので、議案第38号を原案どおり可決いたします。

#### 日程第4 協議事項

##### (1) 秋季学校訪問の実施について

コロナ禍の中での学校訪問となりますので、昨年同様規模を縮小しての実施となります。これまで、教育長と事務局、中学校は教育委員4名、小学校は教育委員2名が訪問していましたが、今年度は小・中学校ともに教育委員については2名の訪問とさせていただきます。実施時期は、10月下旬から11月下旬の、午前または午後の2時間程度を予定しています。

#### 程第5 報告事項

##### (1) 各種委員会の報告

\*安藤委員

・8月27日(金) 多可町行政改革推進委員会

##### (2) 教育委員会事務局の報告

###### 【教育総務課】

①兵庫県弁護士会と多可町における『子どもの最善の利益推進に向けた協力に関する協定書』調印式について

○令和3年9月24日(金) 午後3時 於；多可町役場 大会議室(2階)

②令和3年度ハートフル学業支援金給付事業及び令和3年度就学援助について

③学校施設整備事業について

○中町北小学校 高架水槽更新工事

④地域の学校教育のあり方を考える会について

○第8回 9月2日(木) 於；八千代プラザ

○第9回 10月15日(金) 於；ベルディーホール

○住民説明会 10月29日(金) 於；ベルディーホール

10月30日(土) 於；八千代中学校体育館

10月31日(日) 於；加美中学校体育館

⑤多可町図書館事業について

○10月の行事予定

⑥那珂ふれあい館事業について

○10月の行事予定

⑦令和3年度 近畿市町村教育委員会研修大会

日にち：令和3年11月1日（月）

場 所：あましんアルカイックホール・オクトで開催予定

⑧8月定例教育委員会要旨録について

教育長：ただいまの教育総務課の報告につきまして、質疑等ございませんか。  
教育長集約 質疑等ないようですので、教育総務課からの報告を終了し、次に学校教育課からの報告に移ります。

**【学校教育課】**

①10月行事予定について

教育長：ただいまの学校教育課の報告につきまして、質疑等ございませんか。  
教育長集約 質疑等ないようですので、学校教育課からの報告を終了し、次にこども未来課からの報告に移ります。

**【こども未来課】**

①10月行事予定について

教育長：ただいまのこども未来課の報告につきまして、質疑等ございませんか。  
教育長集約 質疑等ないようですので、こども未来課からの報告を終了し、次に移ります。

(3) 次回教育委員会について

令和3年10月28日（木） 午後1時30分～

(4) その他

教育長：それでは次にその他に入りますが、事務局も含め何かありますか。  
委 員：全校生にタブレットが行き渡り、すでに活用されていると思います。東京では、パスワードが全て同じであったということから、タブレットを介していじめが起これ、それを苦に自死を図ったという痛ましい事件がありました。多可町では、パスワードの管理はどうなっていますか。  
事務局：ID、パスワードともに、全員違うものになっています。使用する際に、ID、

パスワードは他の人に教えてはいけない。分かりやすいものを使用しない。人のものを聞いてはいけない。人のIDでログインしてはいけない等の指導をして持ち帰りをしています。また、家族の方が、子どものIDでログインすることもいけないと指導しています。

委員：新型コロナウイルス感染症ワクチンの12歳以上の小中学生の接種状況について聞かせていただけますか。

事務局：対象児童生徒647名の4割弱が1回目の接種を終えています。今後、ワクチン接種の正しい理解のために、医師会に協力をいただき、呼びかけの放送を検討しています。また、個別接種になりましたので、接種枠を作ってくださいよう医院へお願いをしています。受け入れ体制を整えるに当たり、人数を把握する必要がありますので、町のワクチン接種推進本部の本部長名で緊急アンケートを行いました。回答率は6割で、7割程度の児童生徒が接種を希望しているという状況です。

委員：副反応の報告はありますか。

事務局：副反応で発熱の症状が出たという報告はあります。その場合、出席停止扱いで対応しています。これまでに、入院が必要等の大きな副反応の報告はありません。

教育長：ワクチン接種についての問合せも多く、接種枠を増やす対応を行っています。しかし、デルタ株については、複数回の接種をしても感染する例が報告されています。学校現場には、引き続き感染症対策を行っていくことと、ワクチン接種を受ける、受けないで、いじめにつながることはあってはならないことですので、その徹底をしています。

事務局：明日、(仮称)生涯学習センター建設基本計画策定検討委員会が開催されます。教育委員会の代表として、熊田委員さんに出席いただいているのですが、生涯学習センター建設について他の委員さんのご意見も聞かせていただければと思います。

委員：私なりにまとめましたので、少し話をさせていただいて、ご意見を頂戴したいと思います。

生涯学習センターを建設するにあたり、やはり図書館が核になるのかなと思います。図書館は、町民の教養や文化の発展を担い、生涯学習に欠かせない施設だと思います。今の図書館では、住民のニーズを満たすには無理があるのではないのでしょうか。利用者数は、ここ5年で4割減になっています。コロナ禍の状況下ですので、一概には比較はできませんが、特に30代以下の減少が顕著になっています。

初回会議の委員長挨拶の中で、子どもたちが学ぶところ、生涯自分が学ぶところ、住民の皆さんが常に学んでいるところという姿が理想だと思う。そこに行くとなんか誰かがいて、誰かと一緒に学べる、そこへ行けば自分が一歩大きくなれる、そのような施設が必要だという話がありました。

私は、学びの拠点として、人口にあったもので、近隣にないような施設にしてほしい。職員の皆さんがプロ意識をもって、働きやすい施設にしてほしい。読書や学習などにあった静かな空間だけではなく、子どもや小さいお子さんをもつ親にも配慮した開放的な空間や学習スペースもほしいと思っています。そして、どこに作るとしても交通網の整備が必要となると思います。

令和元年10月に教育委員の研修で、滋賀県近江八幡市の桐原コミュニティエリアに視察研修に行きました。そこは、のどかな田園風景の中にできた小学校、コミュニティセンター、子どもの家（学童保育施設）からなる複合施設でした。また、学区の防災拠点施設の機能も備えており、学区内住民1700人が3日間学校施設等を活用し、避難生活が送れるようになっていました。多可町でも、地域の学校教育のあり方を考える会が立ち上がっており、学校統廃合の波がすぐ近くまで来ています。ですから、学校統廃合との連携も視野に入れて考えるのがよいと思います。廃校の跡地活用の話も耳にします。それも大切だと思いますが、今回は土俵が違うのではないかと思います。

最後に、7月31日に県立大学の竹内先生を講師に迎え、「多可町サミット」が開催されました。その中で、総務省が2018年に「10年後こんな社会にしましょう」とビデオを作成しましたが、それがわずか3年でほぼ実現している。時代も生活も、学びのスタイルも大きく変わっていく、また変わらなければいけないとおっしゃられていました。

教育長：私の思いとしては、まず、SDGsの視点で生涯学習センターの建設を進めていかなければいけないと考えます。

次に、教育委員会の事業として「多可町サミット」を開催し、生涯学習センターについて議題の1つにあげました。その中で出てきた中学生の意見を活かしていただきたいと思います。

最後に、現在、教育委員会では小中学校の統廃合の問題に取り組んでいます。将来的に中学校をどう配置し、生涯学習センターをどのように作っていくかを考える上で、個々に考えるのではなく、複合効果を考えていくべきではないかと思います。現在、中学生の図書館利用率、読書時間が非常に低いです。言語活動を重視し、読書に親しむことは、人格形成、学力向上、こころを豊かにしていくために非常に大切です。中学校を統合し1カ所にするとなると、多可町は南北に長いので通学に時間がかかります。自転車で通えない子たちは、バスなど公共交通機関を利用することになりますので、待ち時間も出てきます。その待ち時間を有意義に使える、多可町図書館を含めた生涯学習センターを考えていただきたいと思います。

委員：桐原コミュニティエリアは、広い場所に地域活動センターと学校が隣合わせで建設されていました。視察で訪れて一番驚いたのは、子どもたちが非常に落ち着いていたことです。このような雰囲気はどこからくるのかと、私なりに考えたのですが、近所のおじいちゃん、おばあちゃんがすぐ近くでグラウンドゴルフ

フや調理などの活動をされている。その姿を見ること、空気を味わうことで子どもたちなりに感じることもあり、それが安心感につながっているのではないかと思いました。また、子どもたちだけで生活していると、わがままな行動をしてみたり、友だち関係だけで自分を困らせてしまったりすることがあります。しかし、隣に大人がいることで、地域の中の一人の子どもとして接する、地域で子どもたちを育てるという「地域の教育力」が発揮されていると思いました。

多可町図書館については、利用度が低くなってきているということです。多可町は、少子高齢化、人口減が問題となっていますので、人が減っているので利用者も減っているといえればそれまでです。しかし、どうして図書館に足を運ぶ頻度が減ってきているのかということを考えて上で、新しい図書館又は文化的活動拠点になるような場所を建てる必要があると思います。利用度が減っているのは、立地条件の問題なのか、交通の便の問題なのか。そういったところを掘り下げて次へのステップ台にしていけないと、同じことを繰り返す可能性があります。過去を参考にしながら未来を見ていく。そして判断をすることが大切だと思います。

委員：図書館に行かなくても、本を手にとらなくても、携帯で本が読める。わざわざ足を運ばなくても、欲しいものが手に入るという世の中になりつつあります。それが、図書館の利用度の減少の一因にあるのかもしれない。

私は、人と話す時に相手の目を見て話します。そうすると頭に入っていく気がします。講演会でも、その場に身を置いて聞くのと、後から資料を見せてもらって読むのとの満足度の違いは、相手がいるのといないのとの違いだと思います。ですから、手元に本があるのとないのとの違いは必ずあると思います。だからこそ、図書館は住民の皆さんが満足いくようなものであって欲しいと思います。図書館は、よく利用していますので、部屋の明るさや本の並び、コーナーの設置について改善の必要性を感じています。また、ゆとりのスペースや団体客が来られた時の対応などについても検討が必要だと思っています。今ある課題を拾い上げ、次の図書館に活かしていただきたいと思っています。

多可町だけでなく、全国的に子どもの数は減っています。多可町の10年後の人口は今より減っているでしょうし、20年後はもっと減っているでしょう。そういった中で、住民全員が手を携えて共に過ごすことができる場、また、そういった世の中を生き抜いていける子どもたちを育てる場を作っていただきたいと思っています。

教育長：将来の多可町のことを考えて建設してほしい。アンケートを行っていろいろな世代の意見を聞いて建設してほしい。図書館をより多くの方に利用していただけるよう充実したものにしてほしい等、たくさんの意見をいただきました。これらは、教育委員会の総意としてではなく、個人の意見として加えていただければと思います。

教育長：他に質疑等ございませんか。

教育長集約：ないようですので、本日予定しておりました定例教育委員会の議事日程はすべて終了いたしました。教育委員会を閉じたいと思います。

**【閉 会】**

教育長 午後2時40分 閉会宣言

令和3年9月24日

-----  
印

-----  
印